

株主の皆様へ

第73期第2四半期のご報告

2021年4月1日から2021年9月30日まで



おしゃれのとなりに
株式会社 **フジックス**
証券コード：3600

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループの第73期第2四半期(2021年4月1日から2021年9月30日まで)における営業の概況と決算につきまして、下記のとおりご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進行したものの、変異株の感染拡大による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の対象地域拡大により、外出や経済活動が制限されるなど、大きな影響を受けました。

当社グループにおきましても、カーシート向けなど、自動車関連分野におきましては、受注の回復傾向が続きましたが、関連の深いアパレル・ファッション業界におきましては、外出自粛や消費マインド低迷の影響を受けて国内の衣料品消費は低調で、先行きの不透明感から、国内外における日本向け衣料品の生産も、回復はまだら模様で、衣料用縫い糸は全体として厳しい受注状況が続きました。

加えて、前年同期には巣ごもり需要によるかつて経験のない受注増加の見られた家庭用縫い糸も、当期はその反動もあって、前年同期と比べて受注が大きく落ち込み、これらの結果、為替換算レート変動による増収要因があったものの、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,744百万円(前年同期比10.7%減)となりました。

また、利益面につきましても、国内における営業活動の制限や関連イベントの中止などに加えて、昨夏には当社新社屋に関連する一過性の費用もあったため、当社の販管費は前年同期よりも低水準で推移しましたが、当社の売上高および生産高の減少とアジアセグメントにおける減益が響いて、営業損失は78百万円(前年同期は137百万円の利益)、経常損失は65百万円(前年同期は166百万円の利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は74百万円(前年同期は151百万円の利益)となりました。

新型コロナウイルスの感染状況や当社グループを取り巻く事業環境は未だ先行きが不透明ですが、当社グループといたしましては、今後も事業環境の変化に対応しつつ、対処すべき課題にグループ一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては一層のご支援をお願い申し上げます。

2021年12月

代表取締役社長 藤井 一郎

セグメント別の概況

日本

当社グループにおきましては、当第2四半期連結累計期間は、当社の2021年4月から9月まで、国内子会社の2021年2月から7月までの業績が連結されております。

カーシート向けなど、自動車関連分野におきましては、受注の回復傾向が続きましたが、外出自粛や消費マインド低迷の影響を受けて国内の衣料品消費は低調で、先行きの不透明感から国内におけるそれらの生産も引き続き慎重で抑制傾向が続き、衣料用縫い糸は厳しい受注状況が続きました。

加えて、前年同期には巣ごもり需要によるかつて経験のない受注増加の見られた家庭用縫い糸も、当期はその反動もあって前年同期と比べて受注が大きく落ち込み、これらの結果、当セグメントの売上高は、2,178百万円(前年同期比14.3%減)と前年同期を下回る結果となりました。

また、利益面につきましては国内における営業活動の制限や関連イベントの中止などに加えて、昨夏には当社新社屋に関連する一過性の費用もあったため、当社の販管費は前年同期よりも低水準で推移しましたが、当社の大幅な売上高および生産高の減少が響いて、セグメント損失は87百万円(前年同期は80百万円の利益)となりました。

アジア

当セグメントに属する全ての海外子会社は、事業年度の末日を12月末日と定めており、当第2四半期連結累計期間は、2021年1月から6月までの業績が連結されております。

また、それぞれの子会社ごとに新型コロナウイルスの感染状況や衣料品の仕向け地などが異なるため、当セグメントの子会社の状況はまちまちですが、全体としては衣料品の生産は一部を除いて低調で、縫い糸の受注も回復傾向が感じられない状況が続きました。

しかしながら為替換算レートの変動による増収要因があったため、当セグメントの売上高は566百万円(前年同期比6.1%増)となりました。

また、売上高は円ベースでは増収ながら、中国の子会社において日本向けをはじめ生産数量の減少と製造費用の増加による利益率の低下が響いてセグメント利益は4百万円(前年同期比91.7%減)にとどまりました。

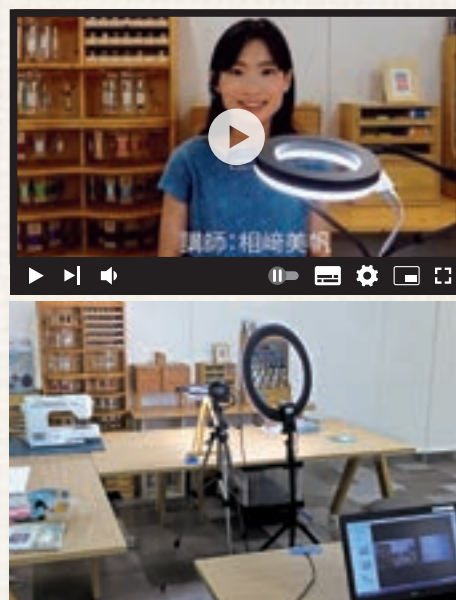
Topics

コロナ禍での販売促進の取り組み

当期におきましては、引き続きコロナ禍の影響により、多くの関連イベント等が中止を余儀なくされました。そのような中、当社では手芸需要の喚起を目的に新本社ビルのクリエイティブスペースを活用して全国のお客様とWebによる講習会を開催しました。また著名YouTuberとのコラボレーションによる動画配信により、Webによる商品の紹介と販売を強化するなど、コロナ禍で変化をする生活様式への対応にもチャレンジしています。



創業100周年 記念シャップスパンミシン糸



Web講習会スタジオ

また、当社創業100周年を記念しました期間限定のシャップスパンミシン糸の販売により、昨年の巣ごもり需要の反動で低迷する市場の活性化に努めております。

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期	当第2四半期	増減
資産の部			
流動資産	6,617	6,624	6
固定資産	4,089	4,041	△ 47
有形固定資産	2,676	2,690	14
無形固定資産	191	197	5
投資その他の資産	1,221	1,154	△ 67
資産合計	10,707	10,666	△ 40
負債の部			
流動負債	573	522	△ 50
固定負債	751	750	△ 1
負債合計	1,325	1,273	△ 51
純資産の部			
株主資本	8,161	7,990	△ 171
その他の包括利益累計額	545	678	133
非支配株主持分	675	724	48
純資産合計	9,382	9,393	11
負債・純資産合計	10,707	10,666	△ 40

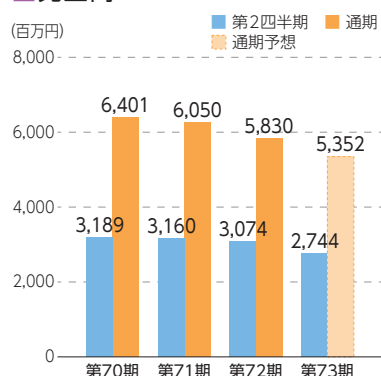
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

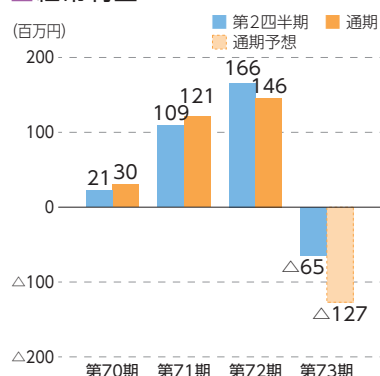
科目	前第2四半期	当第2四半期	増減
売上高	3,074	2,744	△ 329
売上原価	2,084	2,044	△ 39
売上総利益	989	699	△ 290
販売費及び一般管理費	852	777	△ 74
営業利益 (△は損失)	137	△ 78	△ 215
営業外収益	41	39	△ 2
営業外費用	12	27	15
経常利益 (△は損失)	166	△ 65	△ 232
特別損失	0	0	△ 0
税金等調整前四半期純利益 (△は損失)	166	△ 65	△ 231
法人税・住民税及び事業税	49	12	△ 36
法人税等調整額	△ 47	△ 1	45
四半期純利益 (△は損失)	164	△ 76	△ 241
非支配株主に帰属する四半期純利益 (△は損失)	13	△ 2	△ 15
親会社株主に帰属する四半期純利益 (△は損失)	151	△ 74	△ 225

注 国内連結子会社は2021年2月から7月(1月決算)、海外連結子会社は2021年1月から6月(12月決算)の業績が連結されております。

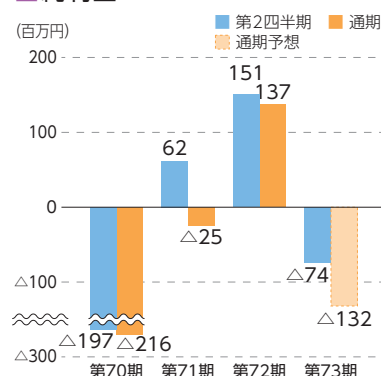
売上高



経常利益



純利益



ホームページやSNSで最新情報をお届けしています。

● IR情報、製品情報やWebショップ

ホームページURL

<https://www.fjx.co.jp>

● キャンペーン、新製品情報、手作り情報を発信



@fujix_info



@fujix_info



● 会社の概要 (2021年9月30日現在)

事業内容

家庭用縫い糸及び工業用縫い糸・刺しゅう糸並びに各種糸の製造、販売を主たる事業としております。また、これらの原材料及び半製品の販売並びに手芸関連商品及び縫製副資材等の販売も行っております。

創 業 1921年3月

設 立 1950年1月

資 本 金 923,325,000円

従業員数 126名*パート22名を含む(連結 414名)

事業所

本 社	管理部 営業部	京都市北区
東 京 支 店	営業部	東京都豊島区
滋 賀 事 業 所	生産部 物流部 研究開発室	滋賀県東近江市
東北物流センター	物流部門	秋田県横手市

● 役員 (2021年9月30日現在)

代表取締役 藤井 一郎 社長

常務取締役 松尾 勇治 管理部長

常務取締役 藤井 翔太 経営企画室長

取 締 役 川嶋 伸久 アパレル資材部長

取 締 役 上原 康裕 生産部長

取 締 役
(監査等委員) 枚山 広幸

取 締 役
(監査等委員) 吉田 薫 社外取締役

取 締 役
(監査等委員) 山田 善紀 社外取締役

● グループ会社

国内グループ会社

株式会社FTC	製造会社	京都市北区
株式会社シオン	販売会社	秋田県横手市
株式会社ニットマテリアル	販売会社	山梨県甲府市

海外グループ会社

上海富士克制線有限公司	製造会社	中国・上海市
上海富士克貿易有限公司	販売会社	中国・上海市
上海新富士克制線有限公司	販売会社	中国・上海市
富士克國際(香港)有限公司	販売会社	中国・香港
上海福拓線貿易有限公司	販売会社	中国・上海市
常州英富紡織有限公司	製造会社	中国・溧陽市
FUJIX VIETNAM CO.,Ltd.	販売会社	ベトナム・ホーチミン
FUJIX INTERNATIONAL Co.,Ltd.	販売・製造会社	タイ・バンコク

● 株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 3,989,000株

発行済株式の総数 1,468,093株

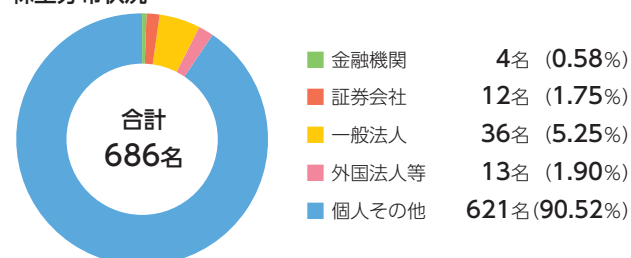
株主数 686名

大株主

	保有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社FJ興産	158,600	11.52
藤井多鶴子	115,400	8.38
小原京子	86,000	6.25
鈴木直子	68,400	4.97
クロバー株式会社	51,000	3.70
藤井一郎	44,000	3.20
藤井太郎	42,800	3.11
INTERACTIVE BROKERS LLC	37,400	2.72
株式会社三井住友銀行	36,960	2.68
株式会社京都銀行	33,200	2.41

当社は、自己株式91,425株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を除外して計算しております。

株主分布状況



● 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

基準日 定時株主総会・期末配当金：3月31日
中間配当を行うとき：9月30日

定時株主総会 毎年6月

単元株式数 100株

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
大阪市中央区北浜四丁目5番33号

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 ☎ 0120-782-031
受付時間 9：00～17：00(土日休日を除く)

よくあるご質問 (FAQ) https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

公告方法 電子公告としております。(https://www.fjx.co.jp)

株主様の住所変更等お届け及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

